

日本映画大学履修規程

(趣旨)

第1条 この規程は、日本映画大学学則（以下「学則」という。）第35条の規定に基づき、日本映画大学（以下「本学」という。）における授業科目の履修に関し必要な事項を定める。

(授業科目)

第2条 本学の授業科目の区分は、教養科目、基礎科目、専門基礎科目、専門科目及び資格科目とする。

2 卒業要件上、授業科目は次のとおり区分する。

- (1) 必修科目……必ず履修しなければならない科目
- (2) 選択必修科目…指定された科目群の中から科目を選択し、決められた科目数及び単位数を履修しなければならない科目
- (3) 選択科目……指定された科目群の中から、所定の単位数を履修しなければならない科目
- (4) 自由科目……自由に選択できる科目（卒業要件に含まない）

3 開設授業科目の名称及び単位数並びに卒業に必要な単位数は、別表1のとおりとする。

(授業時間、日程)

第3条 授業時間数は、原則として90分間の授業時間をもって1時限とし、単位の計算上は2時間の学修を行ったものとする。

2 授業時間は、別表2のとおりとする。

3 授業期間は、学年を2期に分け、各学期は15週にわたることを原則とする。

4 授業科目によっては、夏季休業期間及び学年末休業期間に集中して行う場合や15週以内の短期間で、定められた曜日・時限で行うこともある。この場合も、15週分に相当する学修を原則とする。

(卒業の要件)

第4条 本学を卒業するためには、学則第13条及び第21条に定める修業年限を満たし、かつ学則第26条に定める卒業に必要な単位数を修得しなければならない。

2 卒業に必要な単位数は別表3のとおりとする。

(履修科目の登録)

第5条 学生は、各期の当初の所定の期間に、所定の方法で、当該学期において履修する授業科目を登録しなければならない。ただし、4年次生は年度当初の所定の期間に、当該年度の授業科目の登録を行うものとする。

2 卒業年次で卒業単位が不足する場合は、後期の所定の期間に履修登録を行うものとする。

3 単位が認定された授業科目を再度登録することはできない。

(履修登録単位数の上限)

第6条 各年次において履修できる単位数は、原則として1年次は46単位、2年次以上は42単位を限度とする。

(クラス指定科目)

第7条 クラス指定のある授業科目は、指定クラス以外で履修することは、原則として認めない。

(先修条件)

第8条 授業科目により、履修の前段階で単位を修得していなければ履修できない科目がある。

(再履修登録)

第9条 卒業要件にかかわる科目が不合格となった場合は、再度履修（再履修）しなければならない。

2 再履修登録は、履修登録時に所定の手続きによって行わなければならない。

(配当年次制限)

第10条 学生は、授業科目ごとに定められた履修年次以外の年次で履修することはできない。ただし、卒業要件にかかわる授業科目が不合格となった場合はこの限りではない。

(履修者数の調整)

第11条 履修登録の結果、授業運営に不都合が生じると認められる場合に、履修者数の調整を行うことがある。

(追加履修登録)

第12条 次の各号に該当する場合は、所定の期間に限り授業科目を追加登録することができる。

- (1) 履修者数の調整により当該授業科目が履修できなくなった場合
- (2) 履修登録の内容に誤りがあった場合
- (3) 卒業単位が不足していない4年次生が後期に履修登録をする場合

(履修の中止)

第13条 学生は、所定の期間に限り、履修の中止のための取消手続きをすることができる。なお、履修の中止を行った授業科目は、いかなる理由があっても当該学期中に再度履修登録を行うことはできない。

2 前項に定めるもののほか、履修の中止について必要な事項は別に定める。

(未登録科目の無効)

第14条 学生は、履修登録した授業科目以外の授業科目を履修し、また単位を修得することはできない。

(履修登録の変更)

第15条 履修登録確定後の変更は、原則として認めない。

(単位の認定)

第16条 単位の認定にあたっては、学則第29条に基づき、成績を判定し、所定の単位を与える。

2 前項の規定にかかわらず、学則第32条から第34条の規定に基づいて認定した授業科目については、単位のみ認定とする。

(成績評価)

第17条 成績評価については、学則第30条に基づき、次のとおりとする。

成績評価	評点	評価内容
S	100点～90点	合格
A	89点～80点	
B	79点～70点	
C	69点～60点	
F	59点以下	不合格

2 前条第2項に基づく成績評価は「N」と表示する。

(成績評価の確認)

第18条 学生は、前条の成績評価について、所定の期間に確認を願い出ることができる。

2 成績評価の確認について必要な事項は別に定める。

(G P A制度)

第19条 学期ごとに、履修科目の成績の平均値 (Grade Point Average、以下「G P A」という。) を表示する。

2 履修科目の成績評価における Grade Point は、以下のとおり付与する。

成績評価	Grade Point
S	4. 0
A	3. 0
B	2. 0
C	1. 0
F	0

3 次の各号に該当する科目は、G P Aに含めないものとする。

- (1) 認定科目 (学則第32条、第33条及び第34条関係)
- (2) 自由科目 (第2条第2項第4号関係)
- (3) 履修を中止した科目 (第13条関係)

4 G P Aは以下の計算式によって算出する。

$$\frac{(Sの単位数 \times 4.0) + (Aの単位数 \times 3.0) + (Bの単位数 \times 2.0) + (Cの単位数 \times 1.0)}{\text{総履修登録単位数 (不合格及び再履修科目を含む)}}$$

5 第9条により再履修した科目の最終成績評価及び Grade Point は、最終履修時の評価をもってあてらる。

6 第6条の規定にかかわらず、第2年次から第4年次までの各年次で履修登録できる単位数は、前年度のG P Aに応じて次の各号のように変動する。

- (1) 前年度のG P Aが3. 5以上の場合は、履修できる単位数の上限に6単位を加えることができる。
- (2) 前年度のG P Aが3. 0以上の場合は、履修できる単位数の上限に4単位を加えることができる。
- (3) 前年度のG P Aが1. 5未満の場合は、履修できる単位数の上限を減じることがある。

(休講)

第20条 休講には、大学行事による場合、授業担当者の事由による場合及び緊急事態発生による場合がある。

- 2 休講した場合は、原則として補講を行う。
- 3 緊急事態発生時の措置は別に定める。

(欠席の届出)

第21条 次の各号に該当する欠席の場合は、原則として集中講義を除くものとし、欠席回数には算入しない。

- (1) 学校保健安全法施行規則第18条に規定する感染症 (以下「学校感染症」という。) による欠席が1週間以上にわたる場合
- (2) 裁判員制度に伴い、裁判員選任手続き期間又は裁判員に選任され、公判のために授業を欠席した場合

2 前項各号の欠席の場合には、所定の欠席届に医師による診断書若しくは裁判所発行の出頭証明書等の証明書を添えなければならない。

3 前項の欠席届及び診断書若しくは証明書は、必要部数を複写し、欠席した授業科目の担当教員又は学生支援部に提出するものとする。

4 第1項各号に該当しない欠席について、学長の判断により、欠席回数には算入しないことがある。

(出校の停止)

第22条 学校感染症に罹患した場合は、出校することはできない。

2 前項の学校感染症が治癒した場合は、所定の欠席届に病院等の罹患・治癒証明書を添えなければならない。

3 前項の欠席届及び罹患・治癒証明書は、必要部数を複写し、欠席した授業科目の担当教員又は学生支援部に提出するものとする。

4 出校の停止期間は、原則として集中講義を除くものとし、欠席回数には算入しない。

(補則)

第23条 この規程に定めるもののほか、必要な事項は別に定める

(改廃)

第24条 この規程の改廃は、教授会の意見を聴いて、学長が行う。

附 則

この規程は、平成24年10月1日から施行し、平成23年度入学者から適用する。

附 則

この規程は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成27年2月17日から施行する。

附 則

この規程は、平成28年6月10日から施行し、平成28年4月1日から適用する。

附 則

1 この規程は、平成29年4月1日から施行する。

2 第6条に規定する履修登録単位数の上限については、平成27年4月1日以降に入学した者について適用し、同日前に在学する者については、なお従前の例によるものとする。

附 則

この規程は、令和2年4月1日から施行する。

附 則

1 この規程は、令和5年4月1日から施行する。

2 第6条に規定する履修登録単位数の上限については、令和5年度の第3年次及び第4年次に限り46単位を限度とする。

附 則

この規程は、令和7年4月1日から施行する。

別表 1 (第 2 条関係)
映画学部授業科目一覧表

令和 7 (2025) 年度以降入学者適用
(映画学部映画学科)

科目 区分	授業科目の名称	単位数			備考
		必修	選択	自由	
教養科目	基幹	ベーシック・スキル 1	2		
		ベーシック・スキル 2	2		
		ベーシック・スキル 3	2		
		人間総合研究	8		
	映画史科目群	映画史概論		2	
		日本映画史 1		2	
		日本映画史 2		2	
		映画史基礎		2	
		ドキュメンタリー映画史		2	
	映画文化科目群	テーマ研究 1		2	
		テーマ研究 2		2	
		テーマ研究 3		2	
		テーマ研究 4		2	
		テーマ研究 5		2	
		テーマ研究 6		2	
		フィルム・アーカイヴ		2	
		日本文化論		2	
		表象文化論 1		2	
		表象文化論 2		2	
		サブ・カルチャー論		2	
		アニメーション・特撮文化論		2	
		映画解釈論		2	
		映画分析論		2	
		シナリオ研究 1		2	
		シナリオ研究 2		2	
	文学・芸術科目群	映画と演劇		2	
		映画と文学		2	
		映画と音楽		2	
		芸能概論		2	
		文学		2	
		英米文学		2	
		映画と哲学		2	
		美術史 1		2	
		美術史 2		2	
		写真論		2	
		演劇史		2	
		ファッション文化史		2	
		映像と美術		2	
		文芸映画論		2	
	歴史・	映画で学ぶ歴史と社会 1		2	
		映画で学ぶ歴史と社会 2		2	
		映画で学ぶ歴史と社会 3		2	
		映画で学ぶ歴史と社会 4		2	

	社会科学科目群	映画で学ぶ歴史と社会 5		2		
		映画で学ぶ歴史と社会 6		2		
		映画流通論		2		
		デジタル映像技術概論		2		
		映画と法		2		
		社会学		2		
	コミュニケーション科目群	国際合同制作		4		
		こども映画教育 I		2		
		こども映画教育 II		2		
		英語 1		2		
		英語 2		2		
		英語 3		2		
		中国語		2		
		韓国語		2		
		キャリア・サポート		2		
		文章表現		2		
基礎科目	—	シナリオ基礎演習	2			
		映画制作基礎演習	8			
		長編シナリオ演習 I	2			
		長編シナリオ演習 II	2			
専門基礎科目	—	演劇WS		2		
		ドキュメンタリーWS		2		
		映像リテラシーWS		2		
		文芸WS		2		
		演出論 1		2		
		録音WS		2		
		動画配信WS		2		
		映画プロデュースWS		2		
		映画美術WS		2		
		脚本創作論		2		
		編集実践技術論		2		
		特殊撮影・VFX WS		2		
		演出論 2		2		
専門科目	—	演出基礎演習 I		8		
		撮影照明基礎演習		8		
		録音基礎演習		8		
		編集基礎演習		8		
		文章系基礎演習 I		8		
		VFX特殊撮影基礎演習 I		8		
		マネジメント基礎演習 I		8		
		演出基礎演習 II		8		
		撮影照明専門演習		8		
		録音専門演習		8		
		編集専門演習		8		
		文章系基礎演習 II		8		
		VFX特殊撮影基礎演習 II		8		
		マネジメント基礎演習 II		8		
		演出専門演習		8		
		身体表現専門演習		8		
		ドキュメンタリー専門演習 I		8		

	技術合同演習		8		
	脚本専門演習Ⅰ		8		
	文芸専門演習Ⅰ		8		
	VFX特殊撮影専門演習Ⅰ		8		
	マネジメント専門演習Ⅰ		8		
	合同制作		8		
	ドキュメンタリー専門演習Ⅱ		8		
	脚本専門演習Ⅱ		8		
	文芸専門演習Ⅱ		8		
	VFX特殊撮影専門演習Ⅱ		8		
	マネジメント専門演習Ⅱ		8		
	卒業制作		12		
◇ 必修科目 28 単位					
◇ 選択必修科目 48 単位					
うち、専門基礎科目から 4 単位以上					
うち、専門科目から 44 単位					
(演出、身体表現・俳優、ドキュメンタリー、 撮影照明、録音、編集、VFX 特殊撮影、 マネジメント、脚本、文芸コース)					
◇ 選択科目 48 単位					
うち、教養科目は各群から 1 科目 10 単位以上					
上記に基づいて合計 124 単位以上を修得すること。					

令和 6（2024）年度入学者適用
（映画学部映画学科）

科目 区分	授業科目の名称	単位数			備考
		必修	選択	自由	
教養科目	基幹	ベーシック・スキル 1	2		
		ベーシック・スキル 2	2		
		ベーシック・スキル 3	2		
		人間総合研究	8		
	映画史科目群	映画史概論		2	
		日本映画史 1		2	
		日本映画史 2		2	
		映画史基礎		2	
		ドキュメンタリー映画史		2	
	映画文化科目群	テーマ研究 1		2	
		テーマ研究 2		2	
		テーマ研究 3		2	
		テーマ研究 4		2	
		テーマ研究 5		2	
		テーマ研究 6		2	
		フィルム・アーカイヴ		2	
		日本文化論		2	
		表象文化論 1		2	
		表象文化論 2		2	
		サブ・カルチャー論		2	

		アニメーション・特撮文化論		2		
		映画解釈論		2		
		映画分析論		2		
		シナリオ研究		2		
		シナリオ研究2		2		
	文学・芸術科目群	映画と演劇		2		
		映画と文学		2		
		映画と音楽		2		
		芸能概論		2		
		文学		2		
		英米文学		2		
		映画と哲学		2		
		美術史1		2		
		美術史2		2		
		写真論		2		
		演劇史		2		
		ファッション文化史		2		
		映像と美術		2		
		文芸映画論		2		
	歴史・社会科学科目群	映画で学ぶ歴史と社会1		2		
		映画で学ぶ歴史と社会2		2		
		映画で学ぶ歴史と社会3		2		
		映画で学ぶ歴史と社会4		2		
		映画で学ぶ歴史と社会5		2		
		映画で学ぶ歴史と社会6		2		
		映画流通論		2		
		デジタル映像技術概論		2		
		映画と法		2		
		社会学		2		
	コミュニケーション科目群	国際合同制作		4		
		こども映画教育Ⅰ		2		
		こども映画教育Ⅱ		2		
		英語1		2		
		英語2		2		
		英語3		2		
		中国語		2		
		韓国語		2		
		キャリア・サポート		2		
		文章表現		2		
基礎科目	—	シナリオ基礎演習	2			
		映画制作基礎演習	8			
		長編シナリオ演習Ⅰ	2			
		長編シナリオ演習Ⅱ	2			
専門基礎科目	—	演劇WS		2		
		ドキュメンタリーWS		2		
		映像リテラシーWS		2		
		文芸WS		2		
		演出論1		2		
		録音WS		2		
		動画配信WS		2		

		映画プロデュースWS		2		
		映画美術WS		2		
		脚本創作論		2		
		編集実践技術論		2		
		特殊撮影・V F X W S		2		
		演出論 2		2		
専門科目	—	演出基礎演習 I		8		
		撮影照明基礎演習		8		
		録音基礎演習		8		
		編集基礎演習		8		
		文章系基礎演習 I		8		
		V F X 特殊撮影基礎演習 I		8		
		マネジメント基礎演習 I		8		
		演出基礎演習 II		8		
		撮影照明専門演習		8		
		録音専門演習		8		
		編集専門演習		8		
		文章系基礎演習 II		8		
		V F X 特殊撮影基礎演習 II		8		
		マネジメント基礎演習 II		8		
		演出専門演習		8		
		身体表現専門演習		8		
		ドキュメンタリー専門演習 I		8		
		技術合同演習		8		
		脚本専門演習 I		8		
		文芸専門演習 I		8		
		V F X 特殊撮影専門演習 I		8		
		マネジメント専門演習 I		8		
		合同制作		8		
		ドキュメンタリー専門演習 II		8		
		脚本専門演習 II		8		
		文芸専門演習 II		8		
		V F X 特殊撮影専門演習 II		8		
		マネジメント専門演習 II		8		
				卒業制作		12
◇ 必修科目 28 単位						
◇ 選択必修科目 48 単位						
うち、専門基礎科目から 4 単位以上						
うち、専門科目から 44 単位						
(演出、身体表現・俳優、ドキュメンタリー、 撮影照明、録音、編集、VFX 特殊撮影、 マネジメント、脚本、文芸コース)						
◇ 選択科目 48 単位						
うち、教養科目は各群から 1 科目 10 単位以上						
上記に基づいて合計 124 単位以上を修得すること。						

令和 5（2023）年度入学者適用
（映画学部映画学科）

科目 区分	授業科目の名称	単位数			備考
		必修	選択	自由	
教養科目	基幹	ベーシック・スキル 1	2		
		ベーシック・スキル 2	2		
		ベーシック・スキル 3	2		
		人間総合研究	8		
	映画史科目群	映画史概論		2	
		日本映画史 1		2	
		日本映画史 2		2	
		映画史基礎		2	
		ドキュメンタリー映画史		2	
		日本映画史 3		2	
	映画文化科目群	テーマ研究 1		2	
		テーマ研究 2		2	
		テーマ研究 3		2	
		テーマ研究 4		2	
		テーマ研究 5		2	
		テーマ研究 6		2	
		フィルム・アーカイヴ		2	
		日本文化論		2	
		表象文化論 1		2	
		表象文化論 2		2	
		サブ・カルチャー論		2	
		アニメーション・特撮文化論		2	
		映画解釈論		2	
		映画分析論		2	
		シナリオ研究 2		2	
	文学・芸術科目群	映画と演劇		2	
		映画と文学		2	
		映画と音楽		2	
		芸能概論		2	
		文学		2	
		英米文学		2	
		映画と哲学		2	
		美術史 1		2	
		美術史 2		2	
		写真論		2	
		演劇史		2	
		ファッション文化史		2	
		映像と美術		2	
		文芸映画論		2	
	歴史・社会科学科目群	映画で学ぶ歴史と社会 1		2	
		映画で学ぶ歴史と社会 2		2	
		映画で学ぶ歴史と社会 3		2	
		映画で学ぶ歴史と社会 4		2	
		映画で学ぶ歴史と社会 5		2	
		映画で学ぶ歴史と社会 6		2	
		映画流通論		2	

	コミュニケーション科目群	デジタル映像技術概論		2		
		映画と法		2		
		社会学		2		
		国際合同制作		4		
		こども映画教育Ⅰ		2		
		こども映画教育Ⅱ		2		
		英語Ⅰ		2		
		英語Ⅱ		2		
		英語Ⅲ		2		
		中国語		2		
		韓国語		2		
		キャリア・サポート		2		
		文章表現		2		
基礎科目	—	脚本基礎演習	2			
		映画制作基礎演習	8			
		長編シナリオ演習Ⅰ	2			
		長編シナリオ演習Ⅱ	2			
専門基礎科目	—	演劇WS		2		
		ドキュメンタリーWS		2		
		映像リテラシーWS		2		
		映画プロデュースWS		2		
		映画美術WSⅠ		2		
		映画美術WSⅡ		2		
		演出論Ⅰ		2		
		録音WS		2		
		動画配信WS		2		
		脚本創作論		2		
		編集実践技術論		2		
		演出論Ⅱ		2		
		特殊撮影・VFX WSⅠ		2		
		特殊撮影・VFX WSⅡ		2		
		上映企画WSⅠ		2		
		上映企画WSⅡ		2		
専門科目	—	演出基礎演習Ⅰ		8		
		撮影照明基礎演習		8		
		録音基礎演習		8		
		編集基礎演習		8		
		雑誌制作		8		
		演出基礎演習Ⅱ		8		
		撮影照明専門演習		8		
		録音専門演習		8		
		編集専門演習		8		
		インプロビゼーション演習		8		
		演出専門演習		8		
		身体表現専門演習		8		
		ドキュメンタリー専門演習Ⅰ		8		
		技術合同演習		8		
		脚本専門演習Ⅰ		8		
		文芸専門演習Ⅰ		8		
		合同制作		8		

	ドキュメンタリー専門演習Ⅱ		8		
	脚本専門演習Ⅱ		8		
	文芸専門演習Ⅱ		8		
	卒業制作		12		
◇ 必修科目 28 単位					
◇ 選択必修科目 48 単位					
うち、専門基礎科目から 4 単位以上					
うち、専門科目から 44 単位					
(演出、身体表現・俳優、ドキュメンタリー、 撮影照明、録音、編集、脚本、文芸コース)					
◇ 選択科目 48 単位					
うち、教養科目は各群から 1 科目 10 単位以上					
上記に基づいて合計 124 単位以上を修得すること。					

令和 4 (2022) 年度入学者適用
(映画学部映画学科)

科目 区分	授業科目の名称	単位数			備考
		必修	選択	自由	
教養科目	基幹	ベーシック・スキル 1	2		
		ベーシック・スキル 2	2		
		ベーシック・スキル 3	2		
		人間総合研究	8		
	映画史科目群	映画史概論		2	
		日本映画史 1		2	
		日本映画史 2		2	
		映画史基礎		2	
		ドキュメンタリー映画史		2	
	映画文化科目群	テーマ研究 1		2	
		テーマ研究 2		2	
		テーマ研究 3		2	
		テーマ研究 4		2	
		テーマ研究 5		2	
		テーマ研究 6		2	
		フィルム・アーカイヴ		2	
		日本文化論		2	
		表象文化論 1		2	
		表象文化論 2		2	
		サブ・カルチャー論		2	
		アニメーション・特撮文化論		2	
		映画解釈論		2	
		映画分析論		2	
		シナリオ研究 2		2	
		映画と演劇		2	
		映画と文学		2	
		映画と音楽		2	
		芸能概論		2	
		文学		2	

	文学・芸術科目群	英米文学		2		
		映画と哲学		2		
		美術史 1		2		
		美術史 2		2		
		写真論		2		
		演劇史		2		
		ファッション文化史		2		
		映像と美術		2		
		文芸映画論		2		
	歴史・社会科学科目群	映画で学ぶ歴史と社会 1		2		
		映画で学ぶ歴史と社会 2		2		
		映画で学ぶ歴史と社会 3		2		
		映画で学ぶ歴史と社会 4		2		
		映画で学ぶ歴史と社会 5		2		
		映画で学ぶ歴史と社会 6		2		
		映画流通論		2		
		デジタル映像技術概論		2		
		映画と法		2		
	コミュニケーション科目群	社会学		2		
		国際合同制作		4		
		こども映画教育 I		2		
		こども映画教育 II		2		
		英語 1		2		
		英語 2		2		
		英語 3		2		
		中国語		2		
		韓国語		2		
基礎科目	—	キャリア・サポート		2		
		インターンシップ		2		
		文章表現		2		
		脚本基礎演習	2			
	—	映画制作基礎演習	8			
		長編シナリオ演習 I	2			
		長編シナリオ演習 II	2			
	専門基礎科目	演劇WS		2		
		ドキュメンタリーWS		2		
		映像リテラシーWS		2		
		映画プロデュースWS		2		
		映画美術WS I		2		
		映画美術WS II		2		
		演出論 1		2		
		録音WS		2		
		動画配信WS		2		
		脚本創作論		2		
		編集実践技術論		2		
		演出論 2		2		
		特殊撮影・VFX WS 1		2		
		特殊撮影・VFX WS 2		2		
		上映企画WS I		2		
		上映企画WS II		2		

専門科目	一	演出基礎演習Ⅰ		8		
		撮影照明基礎演習		8		
		録音基礎演習		8		
		編集基礎演習		8		
		雑誌制作		8		
		演出基礎演習Ⅱ		8		
		撮影照明専門演習		8		
		録音専門演習		8		
		編集専門演習		8		
		インプロビゼーション演習		8		
		演出専門演習		8		
		身体表現専門演習		8		
		ドキュメンタリー専門演習Ⅰ		8		
		技術合同演習		8		
		脚本専門演習Ⅰ		8		
		文芸専門演習Ⅰ		8		
		合同制作		8		
		ドキュメンタリー専門演習Ⅱ		8		
		脚本専門演習Ⅱ		8		
		文芸専門演習Ⅱ		8		
		卒業制作		12		
◇ 必修科目 28 単位						
◇ 選択必修科目 48 単位						
うち、専門基礎科目から 4 単位以上						
うち、専門科目から 44 単位						
(演出、身体表現・俳優、ドキュメンタリー、 撮影照明、録音、編集、脚本、文芸コース)						
◇ 選択科目 48 単位						
うち、教養科目は各群から 1 科目 10 単位以上						
上記に基づいて合計 124 単位以上を修得すること。						

令和 3 (2021) 年度入学者適用
(映画学部映画学科)

科目 区分	授業科目の名称	単位数			備考
		必修	選択	自由	
教養科目	基幹	スタートアップ演習	4		
		人間総合研究	8		
	映画史科目群	映画史概論		2	
		日本映画史Ⅰ		2	
		日本映画史Ⅱ		2	
		映画史基礎		2	
		ドキュメンタリー映画史		2	
		テーマ研究 1		2	
		テーマ研究 2		2	
		テーマ研究 3		2	
		テーマ研究 4		2	
		テーマ研究 5		2	

	映画文化科目群	テーマ研究 6		2		
		フィルム・アーカイヴ		2		
		日本文化論		2		
		表象文化論Ⅰ		2		
		表象文化論Ⅱ		2		
		サブ・カルチャー論		2		
		アニメーション・特撮文化論		2		
		映画解釈論		2		
	文学・芸術科目群	映画と演劇		2		
		映画と文学		2		
		映画と音楽		2		
		芸能概論		2		
		文学		2		
		英米文学		2		
		映画と哲学		2		
		美術史 1		2		
		美術史 2		2		
		写真論		2		
		物語論		2		
		演劇史		2		
		ファッション文化史		2		
		映像と美術		2		
		文芸映画論		2		
	歴史・社会科学科目群	映画で学ぶ歴史と社会Ⅰ		2		
		映画で学ぶ歴史と社会Ⅱ		2		
		映画で学ぶ歴史と社会Ⅲ		2		
		映画で学ぶ歴史と社会Ⅳ		2		
		映画で学ぶ歴史と社会Ⅴ		2		
		映画で学ぶ歴史と社会Ⅵ		2		
		映画流通論		2		
		デジタル映像技術概論		2		
		映画と法		2		
		社会学		2		
		心の健康		2		
	コミュニケーション科目群	国際合同制作		4		
		こども映画教育Ⅰ		2		
		こども映画教育Ⅱ		2		
		日本語Ⅰ		2		
		日本語Ⅱ		2		
		英語Ⅰ		2		
		英語Ⅱ		2		
		中国語		2		
		韓国語		2		
		文章作法		2		
		文章表現		2		
		キャリア・サポート		2		
		インターンシップ		2		
基礎科目	—	脚本基礎演習	2			
		映画制作基礎演習	8			
		長編シナリオ演習Ⅰ	2			

		長編シナリオ演習Ⅱ	2		
専門基礎科目	—	演劇WS		2	
		ドキュメンタリーWS		2	
		デジタル動画WS		2	
		映画プロデュースWS		2	
		動画配信WS		2	
		映画美術演習Ⅰ		2	
		映画美術演習Ⅱ		2	
		演出論Ⅰ		2	
		録音WS		2	
		脚本WS		2	
		編集WS		2	
		演出論Ⅱ		2	
		特殊撮影・VFX 基礎		2	
		特殊撮影・VFX WS		2	
		上映企画WSⅠ		2	
		上映企画WSⅡ		2	
専門科目	—	演出基礎演習Ⅰ		8	
		撮影照明基礎演習		8	
		録音基礎演習		8	
		編集基礎演習		8	
		雑誌制作		8	
		演出基礎演習Ⅱ		8	
		撮影照明専門演習		8	
		録音専門演習		8	
		編集専門演習		8	
		インプロビゼーション演習		8	
		演出専門演習		8	
		身体表現専門演習		8	
		ドキュメンタリー専門演習Ⅰ		8	
		技術合同演習		8	
		脚本専門演習Ⅰ		8	
		文芸専門演習Ⅰ		8	
		合同制作		8	
		ドキュメンタリー専門演習Ⅱ		8	
		脚本専門演習Ⅱ		8	
		文芸専門演習Ⅱ		8	
卒業制作		12			
◇ 必修科目 26 単位					
◇ 選択必修科目 50 単位					
うち、専門基礎科目から 4 単位以上					
うち、専門科目から 46 単位					
(演出、身体表現・俳優、ドキュメンタリー、 撮影照明、録音、編集、脚本、文芸コース)					
◇ 選択科目 48 単位					
うち、教養科目は各群から 1 科目 10 単位以上					
上記に基づいて合計 124 単位以上を修得すること。					

平成 30 年（2018）～令和 2（2020）年度入学者適用
（映画学部映画学科）

科目 区分	授業科目の名称	単位数			備考
		必修	選択	自由	
教養科目	基幹	スタートアップ演習	4		
	基幹	人間総合研究	8		
	映画史科目群	映画史概論		2	
	映画史科目群	日本映画史Ⅰ		2	
	映画史科目群	日本映画史Ⅱ		2	
	映画史科目群	映画史基礎		2	
	映画史科目群	ドキュメンタリー映画史		2	
	映画文化科目群	テーマ研究Ⅰ		2	
		テーマ研究Ⅱ		2	
		テーマ研究Ⅲ		2	
		テーマ研究Ⅳ		2	
		テーマ研究Ⅴ		2	
		テーマ研究Ⅵ		2	2020 年度入学者適用
		フィルム・アーカイヴ		2	
		日本文化論		2	
		表象文化論Ⅰ		2	
		表象文化論Ⅱ		2	
		サブ・カルチャー論		2	
		アニメーション・特撮文化論		2	
	文学・芸術科目群	映画と演劇		2	
		映画と文学		2	
		映画と音楽		2	
		芸能概論		2	
		文学		2	
		英米文学		2	
		哲学		2	
		美術史Ⅰ		2	
		美術史Ⅱ		2	
		写真論		2	
		物語論		2	
		ファッション文化史		2	
		演劇史Ⅰ		2	2018・19 年度入学者適用
		演劇史Ⅱ		2	2018・19 年度入学者適用
		演劇史		2	2020 年度入学者適用
		映像と美術		2	2020 年度入学者適用
		文芸映画論		2	2020 年度入学者適用
	歴史・社会科学科目群	映画で学ぶ歴史と社会Ⅰ		2	
		映画で学ぶ歴史と社会Ⅱ		2	
		映画で学ぶ歴史と社会Ⅲ		2	
		映画で学ぶ歴史と社会Ⅳ		2	
		映画で学ぶ歴史と社会Ⅴ		2	
		映画で学ぶ歴史と社会Ⅵ		2	2020 年度入学者適用
		映画流通論Ⅰ		2	
		映画流通論Ⅱ		2	
		デジタル映像技術概論		2	
		映画と法		2	

		社会学		2		
		心の健康		2		
	コミュニケーション科目群	国際合同制作		4		
		こども映画教育演習		4		
		日本語Ⅰ		2		
		日本語Ⅱ		2		
		英語Ⅰ		2		
		英語Ⅱ		2		
		中国語		2		
		韓国語		2		
		文章作法		2		2019・20年度入学者適用
		キャリア・サポート		2		
		インターンシップ		2		
		異文化コミュニケーション		2		2020年度入学者適用
基礎科目	—	脚本基礎演習	2			
		映画制作基礎演習	8			
		長編シナリオ演習Ⅰ	2			
		長編シナリオ演習Ⅱ	2			
専門基礎科目	—	演劇WS		2		
		ドキュメンタリーWS		2		
		デジタル動画WS		2		
		映画プロデュースWS		2		
		動画配信WS		2		2020年度入学者適用
		映画美術演習Ⅰ		2		
		映画美術演習Ⅱ		2		
		演出論Ⅰ		2		
		録音WS		2		
		脚本WS		2		
		編集WS		2		
		演出論Ⅱ		2		
		特殊撮影・VFX基礎		2		
		特殊撮影・VFXWS		2		
		上映企画WSⅠ		2		
専門科目	—	演出基礎演習Ⅰ		8		
		撮影照明基礎演習		8		
		録音基礎演習		8		
		編集基礎演習		8		
		雑誌制作		8		
		演出基礎演習Ⅱ		8		
		撮影照明専門演習		8		
		録音専門演習		8		
		編集専門演習		8		
		インプロビゼーション演習		8		
		演出専門演習		8		
		身体表現専門演習		8		
		ドキュメンタリー専門演習Ⅰ		8		
		技術合同演習		8		
		脚本専門演習Ⅰ		8		
		文芸専門演習Ⅰ		8		
		合同制作		8		

		ドキュメンタリー専門演習Ⅱ		8	
		脚本専門演習Ⅱ		8	
		文芸専門演習Ⅱ		8	
		卒業制作		12	
資格		映画史基礎		2	2018 年度入学者適用
科目		映画祭プロジェクト		2	
◇ 必修科目 26 単位 ◇ 選択必修科目 50 単位 うち、専門基礎科目から 4 単位以上 うち、専門科目から 46 単位 (演出、身体表現・俳優、ドキュメンタリー、 撮影照明、録音、編集、脚本、文芸コース) ◇ 選択科目 48 単位 うち、教養科目は各群から 1 科目 10 単位以上 上記に基づいて合計 124 単位以上を修得すること。					

別表 2（第 3 条関係）

新百合ヶ丘校舎及び白山校舎（実習型科目）

1 時限目	9 時 0 0 分～1 0 時 3 0 分
2 時限目	1 0 時 4 0 分～1 2 時 1 0 分
3 時限目	1 3 時 0 0 分～1 4 時 3 0 分
4 時限目	1 4 時 4 0 分～1 6 時 1 0 分
5 時限目	1 6 時 2 0 分～1 7 時 5 0 分
6 時限目	1 8 時 0 0 分～1 9 時 3 0 分

白山校舎（講義型科目）

1 時限目	9 時 0 0 分～9 時 5 0 分
2 時限目	1 0 時 0 0 分～1 1 時 3 0 分
3 時限目	1 1 時 4 0 分～1 3 時 1 0 分
4 時限目	1 4 時 0 0 分～1 5 時 3 0 分
5 時限目	1 5 時 4 0 分～1 7 時 1 0 分
6 時限目	1 7 時 2 0 分～1 8 時 5 0 分

別表 3 (第 4 条関係)

卒業に必要な単位数は、下表のとおりである。

平成 23 (2011) ～平成 27 (2015) 年度入学者

数字：単位数

専門コース	区 分	必 修	選択必修	選 択		
全コース共通	教養科目	基幹	12	—	—	
		A群	—	—	20 ※1	α
		B群				
		C群				
		D群				
	E群					
	基礎科目	創作系	20	—		
		理論系	—			
専門基礎科目	創作系	—	4 ※2		—	
	理論系	—				

脚本演出コース	専門科目	創作系 理論系	—	42	—	β
			32	46	20	$\alpha + \beta = 26$ ※3
			卒業必要単位合計 124 単位			

撮影照明コース	専門科目	創作系 理論系	—	38	4 ※4	β
録音コース						
編集コース						
ドキュメンタリーコース						
理論コース（2011～2014年度入学者）						
映画・映像文化コース（2015年度入学者）						

※1 【2013～2015年度入学者】「A～Eの各群から1科目10単位」+「群を問わず10単位」の合計20単位以上を選択。

【2011・2012年度入学者】A～Eの各群からそれぞれ12科目20単位以上を選択。

20単位を超えた分は【 α 】に組み入れられる。

※2 進みたいコース関連科目を含め2科目以上選択。

※3 【 α 】と【 β 】の単位数の振り分けはない。合計して26単位以上。

※4 4単位を超えた分は【 β 】に組み入れられる。

32	42	24	$\alpha + \beta = 26$ ※3
		50	

卒業必要単位合計 124 単位

平成 28（2016）～平成 29（2017）年度入学者

数字：単位数

専門コース	区 分		必 修	選択必修	選 択		
全コース共通	教養科目	基幹	12	—	—		
		A群	—	—	20 ※1	α	
		B群					
		C群					
		D群					
	E群						
	基礎科目	創作系	20	—	4 ※2	α	
		理論系	—				
	専門基礎科目	創作系	—	4 ※2			α
理論系		—					
演出コース	専門科目	創作系 理論系	—	42	—		
脚本コース							
身体表現・俳優コース							
			32	46	20	$\alpha + \beta = 26$ ※3	
			46				
卒業必要単位合計 124 単位							
撮影照明コース	専門科目	創作系 理論系	—	38	4 ※4	β	
録音コース							
編集コース							
ドキュメンタリーコース							
映画・映像文化コース							
			32	42	24	$\alpha + \beta = 26$ ※3	
			50				
卒業必要単位合計 124 単位							

※1 「A～Eの各群から1科目10単位」+「群を問わず10単位」の合計20単位以上を選択。20単位を超えた分は〔 α 〕に組み入れられる。

※2 進みたいコース関連科目を含め2科目以上選択。2科目を超えた分は〔 α 〕に組み入れられる。

※3 〔 α 〕と〔 β 〕の単位数の振り分けはない。合計して26単位以上。

※4 4単位を超えた分は〔 β 〕に組み入れられる。

平成 30（2018）～令和 3（2021）年度入学者

数字：単位数

コース	区 分		必 修	選択必修	選 択	
全コース共通	教養科目	基幹	12	—	—	
		映画史科目群	—	—	10 ※1	α
		映画文化科目群				
		文学・芸術科目群				
		歴史・社会科学科目群				
		コミュニケーション科目群				
	基礎科目		14	—	—	
	専門基礎科目		—	4 ※2	β	
	専門科目		—	46	—	
		26	50	10	$\alpha + \beta = 38$	
		48				
卒業必要単位合計 124 単位						

※1 「各群から1科目10単位」を選択。10単位を超えた分は選択科目に組み入れられる。

※2 2科目以上選択。2科目を超えた分は選択科目に組み入れられる。

令和 4（2022）～令和 5（2023）年度入学者

コース	区 分		必 修	選択必修	選 択	
演出コース 身体表現・俳優コース ドキュメンタリーコース 撮影照明コース 録音コース 編集コース 脚本コース 文芸コース	教養科目	基幹	14	—	—	
		映画史科目群	—	—	10 ※1	α
		映画文化科目群				
		文学・芸術科目群				
		歴史・社会科学科目群				
		コミュニケーション科目群				
	基礎科目		14	—	—	
	専門基礎科目		—	4 ※2	β	
	専門科目		—	44	—	
※1 「各群から1科目10単位」を選択。10単位を超えた分は選択科目「 α 」に組み入れられる。			28	48	10	$\alpha + \beta = 38$
※2 2科目以上選択。2科目を超えた分は選択科目「 β 」に組み入れられる。					48	
卒業必要単位合計 124 単位						

令和 6（2024）年度以降入学者

コース	区 分		必 修	選択必修	選 択	
演出コース 身体表現・俳優コース ドキュメンタリーコース 撮影照明コース 録音コース 編集コース VFX特殊撮影コース マネジメントコース 脚本コース 文芸コース	教養科目	基幹	14	—	—	
		映画史科目群	—	—	10 ※1	α
		映画文化科目群				
		文学・芸術科目群				
		歴史・社会科学科目群				
		コミュニケーション科目群				
	基礎科目		14	—	—	
	専門基礎科目		—	4 ※2	β	
	専門科目		—	44	—	
	※1 「各群から1科目10単位」を選択。10単位を超えた分は選択科目「α」に組み入れられる。			28	48	10
※2 2科目以上選択。2科目を超えた分は選択科目「β」に組み入れられる。			48			
			卒業必要単位合計 124 単位			

令和 4（2022）年度以降入学者

数字：単位数

コース	区 分		必 修	選択必修	選 択	
全コース共通	教養科目	基幹	14	—	—	
		映画史科目群	—	—	10 ※1	α
		映画文化科目群				
		文学・芸術科目群				
		歴史・社会科学科目群				
		コミュニケーション科目群				
	基礎科目		14	—	—	
	専門基礎科目		—	4 ※2	β	
専門科目		—	44	—		
※1 「各群から1科目10単位」を選択。10単位を超えた分は選択科目に組み入れられる。			28	48	10	$\alpha + \beta = 38$
※2 2科目以上選択。2科目を超えた分は選択科目に組み入れられる。			48			
卒業必要単位合計 124 単位						